

令和3年度 事務事業評価調査	施策名	キャリア教育の推進	施策コード	11061
----------------	-----	-----------	-------	-------

【見直し区分】  
 ①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等  
 ⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【観点(D) (I)】  
 ①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再生エネルギー導入促進、建築物の省エネ化  
 ③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収対策  
 ⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現  
 ⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F) (J) (M)】  
 ① 対応済  
 ② 今回見直しを検討  
 ③ 対応が必要

【見直し結果(SXT(U))】  
 見直し状況(F)(J)(M)で②今回見直しを検討し  
 選取した検討結果  
 ○見直し対応 ②検討継続

整理番号	扶養	重複	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	うち一般財源	執行体制						フルコスト(千円)	対応方針番号(A)	事務事業方向性(B)	理由及び今後の対応(C)	一次政策評価								二次政策評価意見	次年度方向性(D)	ACTION 結果への対応(令和4年度)				二次政策評価意見への対応状況
											重点点検事業					I ゼロカーボン					II Society5.0		III 新型コロナウイルス感染症		IV 前年度意見	次年度対応内容(R)	I ゼロカーボン(S)	II Society5.0(T)			III 新型コロナウイルス感染症(U)				
											計画等位置づけ(D)	視点(E)	見直し状況(F)	理由(G)	計画等位置づけ(H)	視点(I)					見直し状況(J)	理由(K)	該当(L)	見直し状況(M)	内容(N)							該当(O)	対応状況(P)		
0793			一般	教育指導費(実践的職業教育推進事業費)	②	地域の産業を担う人材を育成するため、産業界や大学等との連携による実践的職業教育を推進	高校教育課		8,859	4,732						現状維持	引き続き、地域の産業を担う人材を育成する必要があるため	-	④	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン開催を活用するなどして対応済。	-	⑦	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン開催を活用するなどして対応済。	○	①	すでにオンライン開催などにより、コロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを図った。	現状維持						
0437			一般	教育指導費(地学協働推進実証事業費)		地域コーディネーターの活用により、地域と高校が協働・融合した体制を構築し、地域や産業界に求められる人材を育成	社会教育課		6,865	4,272						現状維持	引き続き、地域と高校が協働・融合した体制を構築し、地域や産業界に求められる人材を育成する必要があるため。	-																	
	1		一般	教育指導費(地学協働推進実証事業費)連携協働体制構築	②	(コンソーシアムの設置、地域コーディネーターの配置、連携・協働体制会議、地域コーディネーター研修の実施等)	社会教育課		1,201	920						-	④	①	オンラインによる会議、研修会を実施している。今後も可能な限りオンラインを活用していく。	-	⑦	①	オンラインによる会議、研修会を実施している。今後も可能な限りオンラインを活用していく。	○	①	オンラインによる会議、研修会を実施している。今後も可能な限りオンラインを活用していく。									
	2		一般	教育指導費(地学協働推進実証事業費)地域協働学習	①	(地域課題を踏まえた年間指導計画の作成、地域コーディネーター生徒、地元企業が一体となった現場実習、地域の人材による地域課題に関する講義の実施等)	社会教育課		5,405	3,516						-	④	①	必要に応じオンライン、タブレット等を活用する。地域の課題として、様々な「ゼロカーボン」に向けた取組を行うことも想定される。	-	⑦	①	必要に応じオンライン、タブレット等を活用する。	○	①	必要に応じオンライン、タブレット等を活用する。									
	3		一般	教育指導費(地学協働推進実証事業費)地域フォーラム	①	(外部人材による講演・指導助言、取組成果の発表等)	社会教育課		259	136						-	④	①	オンラインを活用した講演等の実施	-	⑦	①	オンラインを活用した講演等の実施	○	①	オンラインを活用した講演等の実施									
0774			事務	進路指導に関すること	①	大学入学者選抜実施要綱及び大学入試センター試験実施大綱の通知	高校教育課		0	0	0.4	1.4	1.8	14,058		現状維持	引き続き、大学入学者選抜に係る事務を継続する必要があるため。	-	④	①	通知及び指導・助言等はすでにオンライン化済み	-	⑥	①	通知及び指導・助言等はすでにオンライン化済み	○	①	通知及び指導・助言等はすでにオンライン化済み	現状維持						
0775			事務	進路指導に関すること	②	就期決定、体験入学等各種調査資料の作成・指導・助言等。進路関係会議の企画・運営	高校教育課		0	0	0.4	1.5	1.9	14,839		現状維持	引き続き、進路指導に関する事務を継続する必要があるため	-	④	②	内容にもよるが、オンラインで可能なものはタブレット等を活用し、ペーパーレス会議の実施を検討	-	⑥	②	内容にもよるが、オンラインで可能なものはタブレット等を活用し、ペーパーレス会議の実施を検討	○	②	内容にもよるが、オンラインで可能なものはタブレット等を活用し、ペーパーレス会議の実施を検討	現状維持	○	○	○			
0776			一般	新規学卒者就職対策推進費	②	・高校生のインターシップの推進 ・新規学卒者の求人確保のための職場訪問実施 ・キャリアアプランニングスーパーバイザーの配置	高校教育課		55,587	45,548	0.2	1.1	1.3	65,740		拡充	・コロナウイルス感染症の影響により、就職率が減少(前年比0.9%減)していることから、今後の就職率への影響を最小限に抑えるため求人開拓や生徒の適正に応じたキャリアカウンセリング等を重点的に実施していく。 ・高校生のインターシップの推進については、「北海道教育推進計画」に基づきR4まで段階的な拡充について、別途検討。体験者目標を全生徒の93.3%→100.0%とする	-	④	①	インターシップの実施に向けた事前打ち合わせなど、オンラインで可能な打合せはオンラインで実施済	-	⑥	①	インターシップの実施に向けた事前打ち合わせなど、オンラインで可能な打合せはオンラインで実施済	○	①	インターシップの実施に向けた事前打ち合わせなど、オンラインで可能な打合せはオンラインで実施済	縮小						
0784			一般	高校生対流促進事業費	-	高校生の地域留学を促進するため、高校と地域が連携し、魅力的な高校づくりを推進する	高校教育課		9,313	0	0.5	0.0	0.5	13,218		現状維持	引き続き、高校と地域が連携した魅力的な高校づくりを推進する必要があるため	-																合同学校説明会はオンラインで実施しており、今後も同様に実施する。また、コンソーシアムの会議においては、参加者の一部をオンラインでの参加とするなど引き続きゼロカーボン北海道及びSociety5.0を推進する。	
	1		一般	コンソーシアムの形成	②		高校教育課		8,280	0						-	④	②	コンソーシアムの会議については、団体開催となるが、必要に応じてオンライン化が図られるよう働きかけを実施。	-	⑥	②	コンソーシアムの会議については、団体開催となるが、必要に応じてオンライン化が図られるよう働きかけを実施。	○	②	コンソーシアムの会議については、団体開催となるが、必要に応じてオンライン化が図られるよう働きかけを実施。	現状維持	○	○	○					
	2		一般	地域留学プロモーション	②		高校教育課		1,033	0						-	④	①	協議会等をオンラインで実施している	-	⑥	①	協議会等をオンラインで実施している	○	①	協議会等をオンラインで実施している									
計								0	80,624	54,552	1.5	4.0	5.5																						

■令和4年度 新規事業

--